



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月12日

上場会社名 タカノ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7885 URL <https://www.takano-net.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鷹野 準
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 大原 明夫 TEL 0265-85-3150
 定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月6日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	23,969	△4.8	451	△48.8	528	△48.3	520	△13.4
2024年3月期	25,173	9.3	880	△11.9	1,023	△7.2	601	△27.5

（注）包括利益 2025年3月期 678百万円（△39.4％） 2024年3月期 1,120百万円（8.9％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	34.19	—	1.6	1.4	1.9
2024年3月期	39.50	—	1.9	2.6	3.5

（参考）持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	38,470	31,906	82.9	2,096.17
2024年3月期	39,679	31,533	79.5	2,071.60

（参考）自己資本 2025年3月期 31,906百万円 2024年3月期 31,533百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	836	△334	△425	8,596
2024年3月期	1,685	△514	△405	8,469

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	304	50.6	1.0
2025年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	304	58.5	1.0
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00		50.7	

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,500	19.0	150	—	200	—	150	—	9.85
通期	25,000	4.3	750	66.2	850	60.7	600	15.3	39.42

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年3月期	15,721,000株	2024年3月期	15,721,000株
2025年3月期	499,420株	2024年3月期	499,420株
2025年3月期	15,221,580株	2024年3月期	15,221,580株

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	20,741	△6.1	334	△54.8	594	△36.7	622	△3.1
2024年3月期	22,092	10.2	740	△0.3	939	4.0	643	△8.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	40.93	—
2024年3月期	42.25	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2025年3月期	35,626		29,587		83.0	1,943.78		
2024年3月期	37,069		29,247		78.9	1,921.48		

(参考) 自己資本 2025年3月期 29,587百万円 2024年3月期 29,247百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の見通しの前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

なお、当社の連結業績は個別業績が占める割合が大きく、個別業績予想の開示については有用性が乏しいと考えられるため、当期より開示を省略しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の経営成績)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益 [円]
2024年3月期	25,173	880	1,023	601	39.50円
2025年3月期	23,969	451	528	520	34.19円
対前期比増減率	△4.8%	△48.8%	△48.3%	△13.4%	—

当連結会計年度（2024年4月1日から2025年3月31日）におけるわが国経済は、設備投資に持ち直しの動きがみられるなど景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、物価上昇の継続や米国の通商政策による景気への影響が懸念されるなど、依然として先行きは不透明な状態が続いております。

このような状況において当社グループでは、中長期的には成長が期待される半導体関連向け製品の開発および販売強化に努めるとともに、当社グループの主力事業の一つであるオフィス家具事業においては、新しいオフィスのあり方に対応した製品分野の事業展開に注力してまいりました。

主力事業の概況につきましては、住生活関連機器事業のオフィス家具製品の需要が堅調に推移した一方、検査計測機器事業のF P D向け検査装置および産業機器事業の半導体関連向け電磁アクチュエータの販売が低調に推移いたしました。

この結果、主に検査計測機器事業および産業機器事業の販売の減少により、当連結会計年度の売上高は23,969百万円で、前連結会計年度比1,203百万円、4.8%の減収となりました。

利益面につきましては、固定費の圧縮には努めたものの、減収にともなう粗利益額の減少等により、営業利益451百万円（前連結会計年度比429百万円、48.8%の減益）、経常利益528百万円（前連結会計年度比494百万円、48.3%の減益）となりました。また、特別利益に投資有価証券売却益を計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は520百万円（前連結会計年度比80百万円、13.4%の減益）となりました。

(セグメント別の概況)

セグメント別の業績は次のとおりです。

(単位：百万円)

	売上高（外部顧客への売上高）			セグメント利益または損失（△）		
	前連結会計年度	当連結会計年度	増減率	前連結会計年度	当連結会計年度	増減率
住生活関連機器	11,980	12,764	6.6%	△47	472	—%
検査計測機器	7,520	5,979	△20.5%	266	61	△76.7%
産業機器	3,246	2,268	△30.1%	576	△257	—%
エクステリア	936	1,252	33.8%	△6	87	—%
機械・工具	1,489	1,704	14.4%	76	98	28.8%
セグメント間取引消去	—	—	—%	15	△11	—%
合計	25,173	23,969	△4.8%	880	451	△48.8%

【住生活関連機器】

当セグメントは、当社、連結子会社上海鷹野商貿有限公司および株式会社ユーキ・トレーディングで構成され、主にオフィス用、福祉・医療施設用の椅子、臨床検査薬等の製造販売を行っております。

当セグメントにおいては、働き方の変化に対応した新たなオフィスの価値を創造するオフィス家具の開発・生産に注力してまいりました。

この結果、オフィス用椅子などのオフィス家具製品の販売が増加したこと等により、売上高は12,764百万円で前連結会計年度比784百万円、6.6%の増収となりました。利益面では増収にともなう粗利益額の増加等により、セグメント利益は472百万円（前連結会計年度はセグメント損失47百万円）となりました。

【検査計測機器】

当セグメントは、当社、連結子会社タカノ機械株式会社および台湾鷹野股份有限公司で構成され、主に液晶や半導体・高機能フィルム用の検査計測装置等を製造販売しております。

当セグメントにおいては、設備投資需要の増加が期待される半導体関連検査装置や電池部材向け検査装置の開発、販売に注力してまいりました。

しかしながら、主にFPD向け検査装置の販売が減少したこと等により、売上高は5,979百万円で前連結会計年度比1,541百万円、20.5%の減収となりました。利益面では減収影響を最小限にするべく固定費の抑制を進めたものの、減収にともなう粗利益額の減少等により、セグメント利益は61百万円で、前連結会計年度比204百万円、76.7%の減益となりました。

【産業機器】

当セグメントは、当社、連結子会社香港鷹野国際有限公司（鷹野電子（深圳）有限公司含む）およびTakano of America Inc. で構成され、主に電磁アクチュエータ・ユニット（ばね）製品等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、中長期的には堅調な需要が期待される半導体関連向け電磁アクチュエータの販売拡大に取り組んでまいりました。

しかしながら、半導体関連向け製品の販売が減少したことにより、売上高は2,268百万円で前連結会計年度比978百万円、30.1%の減収となりました。利益面では、減収にともなう粗利益額の減少等により、セグメント損失は257百万円（前連結会計年度はセグメント利益576百万円）となりました。

【エクステリア】

当セグメントは、当社が主にオーニング、パラソル、跳ね上げ式門扉、その他ガーデンエクステリア製品等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、店舗・集客施設におけるオーニング等の受注獲得に向けたプロモーションおよび営業活動に注力するとともに、販売体制の強化に取り組んでまいりました。

この結果、売上高は1,252百万円で前連結会計年度比316百万円、33.8%の増収となりました。利益面では増収にともなう粗利益額の増加等により、セグメント利益は87百万円（前連結会計年度はセグメント損失6百万円）となりました。

【機械・工具】

当セグメントは、連結子会社株式会社ニッコーによる機械・工具等の仕入販売に関する事業です。

当セグメントにつきましては、新規顧客の開拓および既存顧客の需要掘り起こしに注力してまいりました。この結果、売上高は1,704百万円で前連結会計年度比215百万円、14.4%の増収となりました。セグメント利益は98百万円で、前連結会計年度比22百万円、28.8%の増益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における財政状態は以下のとおりです。

（資産）

当連結会計年度末における流動資産は前連結会計年度末と比較し、1,131百万円減少の24,405百万円となりました。これは主に、現金及び預金が148百万円増加した一方、受取手形、売掛金および契約資産の合計額が667百万円、有価証券が200百万円、仕掛品が458百万円減少したこと等によるものです。

当連結会計年度末における固定資産は前連結会計年度末と比較し、78百万円減少の14,065百万円となりました。これは主に、基幹システムの更改に係るソフトウェア仮勘定の増加等により無形固定資産合計が110百万円、投資有価証券が28百万円増加した一方、減価償却費の計上等により有形固定資産合計が292百万円減少したこと等によるものです。

この結果、当連結会計年度末における総資産は38,470百万円となり、前連結会計年度末と比較し、1,209百万円減少いたしました。

（負債）

当連結会計年度末における流動負債は前連結会計年度末と比較し、1,412百万円減少の5,780百万円となりました。これは主に、賞与引当金が78百万円、検査計測装置の大口物件の納入により契約負債が91百万円増加した一方、支払手形及び買掛金と電子記録債務の合計額が1,256百万円、未払法人税等が146百万円、流動負債のその他に含まれる未払消費税が97百万円減少したこと等によるものです。

当連結会計年度末における固定負債は前連結会計年度末と比較し、170百万円減少の782百万円となりました。これは主に、長期借入金が56百万円、退職給付に係る負債が70百万円減少したこと等によるものです。

この結果、当連結会計年度末における負債合計は6,563百万円となり、前連結会計年度末と比較し、1,583百万円減少いたしました。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産は前連結会計年度末と比較し、373百万円増加の31,906百万円となりました。これは主に、当連結会計年度における親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により利益剰余金が216百万円、為替換算調整勘定が80百万円増加したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の79.5%から82.9%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,685	836	△849
投資活動によるキャッシュ・フロー	△514	△334	179
財務活動によるキャッシュ・フロー	△405	△425	△20
現金及び現金同等物に係る換算差額	61	51	△10
現金及び現金同等物の増減額	827	127	△700
現金及び現金同等物期末残高	8,469	8,596	127

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

当連結会計年度における営業活動の結果得られた資金は、前連結会計年度と比較して849百万円減少の836百万円となりました。これは主に、仕入債務の減少額1,266百万円、法人税等の支払額493百万円等により資金が減少した一方、税金等調整前当期純利益782百万円、減価償却費930百万円、売上債権の減少額695百万円、棚卸資産の減少額397百万円等により資金が増加したことによるものです。

当連結会計年度における投資活動により支出した資金は、前連結会計年度と比較して179百万円減少し、334百万円となりました。これは主に、有価証券の売却及び償還による収入200百万円、投資有価証券の売却及び償還による収入320百万円等により資金が増加した一方、有形固定資産の取得による支出621百万円、無形固定資産の取得による支出197百万円等により資金が減少したことによるものです。

当連結会計年度における財務活動により支出した資金は、前連結会計年度と比較して20百万円増加し、425百万円となりました。これは主に親会社による配当金の支払額304百万円等により資金が減少したことによるものです。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は前連結会計年度と比較して127百万円増加し、8,596百万円（前連結会計年度比1.5%増）となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、物価上昇の継続や米国の通商政策による景気への影響が懸念されるなど、不透明な経営環境は継続しております。

このような状況のなか、当社グループでは、第76期（2029年3月期）を最終目標年度とする中期経営計画「ONE TAKANO & Growth」を着実に推進し、基本方針として掲げた「研究開発型企業を目指し、他に勝る技術開発・商品開発・事業開発を確実に進め、世の中に新しい価値を提供すると共にグローバル化を進め、事業の発展を図る」の実現に向けて、当社グループの総合力の発揮により計画を推進してまいります。

当社グループの主力製品が関係するオフィス家具業界においては、新しいオフィスのあり方に対応した製品分野の需要の増加が期待され、また検査計測装置・産業機器分野では、半導体製造業界向けの検査装置についてはいわゆるシリコンサイクルの影響を受けつつも、中長期的には堅調な需要を予測しており、これに対応すべく事業構造の変換を進めてまいります。

次期の連結業績につきましては、売上高25,000百万円（前連結会計年度比4.3%増）、営業利益750百万円（前連結会計年度比66.2%増）、経常利益850百万円（前連結会計年度比60.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益600百万円（前連結会計年度比15.3%増）を見込んでおります。

なお本資料における業績予想および将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。これらの仮定による条件と実際の条件が異なった場合、上記の見通しから大きく乖離する可能性があります。業績予想の修正の必要が発生した場合には速やかに開示いたします。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、2024年2月9日付「配当方針の変更に関するお知らせ」にてお示しした配当方針に基づき、本中期経営計画期間（2025年3月期から2029年3月期）においては、株主の皆様に対する利益還元が経営上の重要政策であると考え、より安定した経営基盤の確立と自己資本利益率の向上を図ると同時に、業績の進捗状況等を勘案しながら長期安定した利益の還元を行っていくことを方針としつつ、連結配当性向40%程度を目安に配当することといたします。

内部留保資金につきましては、経営基盤の拡充、競争力の強化を図るため、新製品開発投資、合理化および生産性向上のための投資、BCP強化のための老朽化設備の更新投資、事業提携および新規事業開発のための投資など、有効に活用してまいります。

この方針のもと、当事業年度の期末配当金につきましては、2025年5月16日開催予定の取締役会決議により、1株につき20円（連結配当性向58.5%）とさせていただきます。

なお、次期の配当金（年間の合計額）に関しましては、1株につき20円（連結配当性向50.7%）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針です。

なお、国際会計基準の適用については、今後の国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応してまいりたいと存じます。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,758,989	8,907,009
受取手形	1,756,199	899,818
売掛金	7,585,247	8,116,729
契約資産	1,221,657	878,761
有価証券	200,000	—
商品及び製品	945,400	914,772
仕掛品	3,178,734	2,720,322
原材料及び貯蔵品	1,744,603	1,838,099
その他	146,843	131,954
貸倒引当金	△1,179	△2,286
流動資産合計	25,536,495	24,405,180
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,889,184	9,979,898
減価償却累計額	△6,798,282	△7,096,497
建物及び構築物 (純額)	3,090,902	2,883,400
機械装置及び運搬具	5,783,721	6,012,176
減価償却累計額	△4,820,604	△5,007,031
機械装置及び運搬具 (純額)	963,116	1,005,145
土地	4,236,283	4,236,283
リース資産	749,562	746,329
減価償却累計額	△589,599	△626,577
リース資産 (純額)	159,963	119,752
その他	3,757,287	3,649,173
減価償却累計額	△3,156,275	△3,135,445
その他 (純額)	601,012	513,727
有形固定資産合計	9,051,278	8,758,311
無形固定資産		
のれん	115,944	86,958
リース資産	5,172	2,619
その他	319,899	461,771
無形固定資産合計	441,017	551,349
投資その他の資産		
投資有価証券	3,579,633	3,607,813
繰延税金資産	607,516	629,460
その他	470,665	521,224
貸倒引当金	△7,001	△3,107
投資その他の資産合計	4,650,813	4,755,390
固定資産合計	14,143,109	14,065,051
資産合計	39,679,605	38,470,231

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,313,836	1,347,032
電子記録債務	3,111,045	1,820,889
リース債務	63,341	39,752
未払法人税等	321,976	175,057
契約負債	516,873	608,071
賞与引当金	535,452	614,084
役員賞与引当金	11,299	15,317
製品保証引当金	12,937	25,154
その他	1,306,428	1,135,178
流動負債合計	7,193,190	5,780,538
固定負債		
長期借入金	138,500	82,500
リース債務	92,552	78,960
退職給付に係る負債	514,375	443,893
資産除去債務	4,677	4,716
その他	203,303	172,678
固定負債合計	953,408	782,748
負債合計	8,146,599	6,563,287
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,015,900	2,015,900
資本剰余金	2,360,246	2,360,246
利益剰余金	26,252,484	26,468,531
自己株式	△259,302	△259,302
株主資本合計	30,369,328	30,585,375
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	904,198	927,269
為替換算調整勘定	243,454	324,355
退職給付に係る調整累計額	16,024	69,944
その他の包括利益累計額合計	1,163,677	1,321,569
純資産合計	31,533,005	31,906,944
負債純資産合計	39,679,605	38,470,231

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	25,173,414	23,969,636
売上原価	19,257,021	18,569,596
売上総利益	5,916,392	5,400,039
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	695	1,402
給料及び手当	1,539,759	1,632,491
賞与引当金繰入額	197,816	232,979
役員賞与引当金繰入額	11,299	15,317
退職給付費用	64,201	64,230
研究開発費	767,793	642,973
その他	2,454,282	2,359,421
販売費及び一般管理費合計	5,035,847	4,948,815
営業利益	880,545	451,224
営業外収益		
受取利息	16,657	23,439
受取配当金	48,828	52,672
固定資産売却益	16,600	1,430
受託研究収入	18,170	16,662
その他	57,706	26,956
営業外収益合計	157,962	121,160
営業外費用		
支払利息	2,512	1,200
固定資産除却損	5,222	4,829
コミットメントフィー	1,952	—
為替差損	—	35,471
その他	5,064	2,078
営業外費用合計	14,751	43,579
経常利益	1,023,757	528,805
特別利益		
投資有価証券売却益	256,308	309,659
特別利益合計	256,308	309,659
特別損失		
在外子会社における送金詐欺損失	85,607	—
投資有価証券売却損	20,531	—
投資有価証券評価損	—	11,651
減損損失	240,382	44,446
特別損失合計	346,522	56,097
税金等調整前当期純利益	933,542	782,367
法人税、住民税及び事業税	398,301	353,953
法人税等調整額	△66,012	△92,064
法人税等合計	332,288	261,888
当期純利益	601,253	520,478
親会社株主に帰属する当期純利益	601,253	520,478

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	601,253	520,478
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	441,790	23,070
為替換算調整勘定	57,923	80,901
退職給付に係る調整額	19,363	53,920
その他の包括利益合計	519,076	157,891
包括利益	1,120,330	678,370
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,120,330	678,370
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,015,900	2,360,246	25,925,219	△259,302	30,042,062
当期変動額					
剰余金の配当			△273,988		△273,988
親会社株主に帰属する 当期純利益			601,253		601,253
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	327,265	—	327,265
当期末残高	2,015,900	2,360,246	26,252,484	△259,302	30,369,328

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	462,408	185,531	△3,338	644,600	30,686,663
当期変動額					
剰余金の配当					△273,988
親会社株主に帰属する 当期純利益					601,253
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	441,790	57,923	19,363	519,076	519,076
当期変動額合計	441,790	57,923	19,363	519,076	846,342
当期末残高	904,198	243,454	16,024	1,163,677	31,533,005

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,015,900	2,360,246	26,252,484	△259,302	30,369,328
当期変動額					
剰余金の配当			△304,431		△304,431
親会社株主に帰属する 当期純利益			520,478		520,478
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	216,046	－	216,046
当期末残高	2,015,900	2,360,246	26,468,531	△259,302	30,585,375

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	904,198	243,454	16,024	1,163,677	31,533,005
当期変動額					
剰余金の配当					△304,431
親会社株主に帰属する 当期純利益					520,478
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	23,070	80,901	53,920	157,891	157,891
当期変動額合計	23,070	80,901	53,920	157,891	373,938
当期末残高	927,269	324,355	69,944	1,321,569	31,906,944

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	933,542	782,367
減価償却費	990,326	930,040
減損損失	240,382	44,446
のれん償却額	28,986	28,986
貸倒引当金の増減額（△は減少）	695	△2,787
賞与引当金の増減額（△は減少）	41,541	78,358
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△6,479	4,018
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	4,424	10,043
受取利息及び受取配当金	△65,485	△76,111
支払利息	2,512	1,200
投資有価証券売却損益（△は益）	△235,776	△309,659
投資有価証券評価損益（△は益）	—	11,651
為替差損益（△は益）	△17,772	7,898
固定資産売却損益（△は益）	△16,600	△1,430
固定資産除却損	5,222	4,829
在外子会社における送金詐欺損失	85,607	—
売上債権の増減額（△は増加）	△613,288	695,347
棚卸資産の増減額（△は増加）	1,117,288	397,777
仕入債務の増減額（△は減少）	283,412	△1,266,633
未払消費税等の増減額（△は減少）	213,778	△97,725
契約負債の増減額（△は減少）	△1,289,238	90,508
その他	164,999	△79,707
小計	1,868,079	1,253,417
利息及び配当金の受取額	65,414	77,484
利息の支払額	△2,652	△974
在外子会社における送金詐欺損失の支払額	△85,607	—
法人税等の支払額	△165,838	△493,800
法人税等の還付額	6,047	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,685,443	836,127
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△270,159	△348,572
定期預金の払戻による収入	306,021	333,429
有価証券の売却及び償還による収入	—	200,000
有形固定資産の取得による支出	△889,316	△621,527
有形固定資産の売却による収入	17,359	1,430
無形固定資産の取得による支出	△71,524	△197,609
投資有価証券の取得による支出	△212,633	△11,447
投資有価証券の売却及び償還による収入	603,755	320,443
その他の収入	6,525	3,655
その他の支出	△4,333	△14,498
投資活動によるキャッシュ・フロー	△514,303	△334,696
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	30,000	—
長期借入金の返済による支出	△93,870	△56,000
リース債務の返済による支出	△67,352	△64,914
配当金の支払額	△273,988	△304,431
財務活動によるキャッシュ・フロー	△405,211	△425,346
現金及び現金同等物に係る換算差額	61,518	51,212
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	827,447	127,297
現金及び現金同等物の期首残高	7,641,992	8,469,440
現金及び現金同等物の期末残高	8,469,440	8,596,737

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更に関する注記）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関である経営会議が経営資源の配分の決定及び業績の評価をするために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、製品・サービス別の事業部門を置き、各事業部門は国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。そのため、当社グループは当該事業部門を基礎とした製品・サービス別の事業セグメントにより構成されております。

当社グループはこれらの事業セグメントのうち、報告すべきセグメントである「住生活関連機器」、「検査計測機器」、「産業機器」、「エクステリア」、「機械・工具」の5つを報告セグメントとしております。

「住生活関連機器」は、オフィス用、福祉・医療施設用の椅子、臨床検査薬等を製造販売しております。

「検査計測機器」は、主に液晶や半導体・高機能フィルム用の検査計測装置等を製造販売しております。「産業機器」は、電磁アクチュエータ等、ユニット（ばね）製品を製造販売しております。「エクステリア」はオーニング、パラソル、跳ね上げ式門扉、その他ガーデンエクステリア製品等を製造販売しております。「機械・工具」は、機械・工具等の仕入販売に関する事業です。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続と同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益（のれん償却後）ベースの数値です。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	住生活関連機器	検査計測機器	産業機器	エクステリア	機械・工具	
売上高						
顧客との契約から生じる収益	11,804,958	7,520,364	3,246,903	936,372	1,489,684	24,998,284
その他の収益	175,130	—	—	—	—	175,130
外部顧客への売上高	11,980,088	7,520,364	3,246,903	936,372	1,489,684	25,173,414
セグメント間の内部売上高又は振替高	123,747	54,928	71,054	11,060	614,950	875,742
計	12,103,836	7,575,293	3,317,958	947,432	2,104,635	26,049,156
セグメント利益又は損失 (△)	△47,106	266,104	576,590	△6,631	76,521	865,478
セグメント資産	11,548,374	10,693,847	4,190,244	1,228,741	1,823,359	29,484,567
その他の項目						
減価償却費	490,565	256,725	204,671	22,697	22,212	996,873
のれん償却額	28,986	—	—	—	—	28,986
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	221,923	204,510	497,846	13,590	16,128	953,999

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	住生活関連機器	検査計測機器	産業機器	エクステリア	機械・工具	
売上高						
顧客との契約から生じる収益	12,584,231	5,979,009	2,268,078	1,252,743	1,704,829	23,788,892
その他の収益	180,744	—	—	—	—	180,744
外部顧客への売上高	12,764,976	5,979,009	2,268,078	1,252,743	1,704,829	23,969,636
セグメント間の内部売上高又は振替高	124,524	35,815	56,626	7,422	518,831	743,219
計	12,889,501	6,014,825	2,324,704	1,260,165	2,223,660	24,712,856
セグメント利益又は損失 (△)	472,350	61,923	△257,375	87,423	98,541	462,864
セグメント資産	11,682,121	9,542,730	4,382,211	1,311,672	1,961,944	28,880,679
その他の項目						
減価償却費	454,013	172,057	270,513	22,327	20,681	939,593
のれん償却額	28,986	—	—	—	—	28,986
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	327,221	202,839	284,341	28,539	327	843,269

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	26,049,156	24,712,856
セグメント間取引消去	△875,742	△743,219
連結財務諸表の売上高	25,173,414	23,969,636

（単位：千円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	865,478	462,864
セグメント間取引消去	15,066	△11,639
連結財務諸表の営業利益	880,545	451,224

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	29,484,567	28,880,679
全社資産（注）	10,723,896	9,869,262
その他の調整額	△528,858	△279,711
連結財務諸表の資産合計	39,679,605	38,470,231

（注）全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資金（現金預金および有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）等です。

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	996,873	939,593	△6,547	△9,552	990,326	930,040
のれん償却額	28,986	28,986	—	—	28,986	28,986
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	953,999	843,269	△25,502	△15,715	928,497	827,553

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

	オフィス用椅子	検査計測装置	電磁アクチュエータ等	その他	合計
外部顧客への売上高	10,167,686	6,969,055	2,930,499	5,106,172	25,173,414

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：千円）

日本	中国	アジア	北米	その他	合計
20,604,852	2,422,593	1,519,619	616,084	10,263	25,173,414

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
コクヨ株式会社	9,570,333	住生活関連機器

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	オフィス用 椅子	検査計測 装置	電磁アクチュ エータ等	その他	合計
外部顧客への売上高	10,705,892	5,389,101	1,990,726	5,883,916	23,969,636

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	アジア	北米	その他	合計
21,060,665	1,554,480	859,202	474,253	21,035	23,969,636

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
コクヨ株式会社	10,399,469	住生活関連機器

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	住生活関連 機器	検査計測機器	産業機器	エクステリア	機械・工具	合計
減損損失	—	232,254	—	8,128	—	240,382

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	住生活関連 機器	検査計測機器	産業機器	エクステリア	機械・工具	合計
減損損失	—	44,446	—	—	—	44,446

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	住生活関連 機器	検査計測機器	産業機器	エクステリア	機械・工具	合計
当期償却額	28,986	—	—	—	—	28,986
当期末残高	115,944	—	—	—	—	115,944

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	住生活関連 機器	検査計測機器	産業機器	エクステリア	機械・工具	合計
当期償却額	28,986	—	—	—	—	28,986
当期末残高	86,958	—	—	—	—	86,958

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）	当連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
1株当たり純資産額	2,071.60円	2,096.17円
1株当たり当期純利益	39.50円	34.19円

（注） 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 （2024年3月31日）	当連結会計年度 （2025年3月31日）
純資産の部の合計額（千円）	31,533,005	31,906,944
純資産の部の合計額から控除する金額 （千円）	—	—
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	31,533,005	31,906,944
1株当たり純資産額の算定に用いられた期 末の普通株式の数（株）	15,221,580	15,221,580

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）	当連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	601,253	520,478
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益（千円）	601,253	520,478
期中平均株式数（株）	15,221,580	15,221,580

（重要な後発事象）

該当事項はありません。